

社会を明るくする運動・教育力活性化推進大会

ドリームをあきらめないで

7月3日、「第60回社会を明るくする運動推進大会・天草市教育力活性化推進大会」を牛深総合センター大ホールで開催し、約850人が参加しました。大会では、同運動を啓発する作文・標語入賞者の表彰や事例発表のほか、タレントのルー大柴さんが「人生マウンテンありパレーあり～ドリームをあきらめない～」と題し講演。自分の生い立ちや体験を、英語を交えた独特の口調で語りながら、「何歳になってもチャレンジ精神を持って」と話していました。



▲終始会場内を巡りながら講演をするルー大柴さん

かわうらエンジョイミニバレーボール大会 河浦

白熱した試合に大きな声援！

6月20日、河浦まちづくり協議会主催の「第17回かわうらエンジョイミニバレーボール大会」が河浦中央体育館で開かれ、今回から新たに設けられた40歳未満男子の部や50歳以上男子・女子の部など、合計7種目に63チーム・約450人が参加しました。大会では、各チームとも日ごろの練習の成果を発揮し熱戦を繰り広げたほか、この日は「父の日」とあって、応援席の子どもたちが「お父さんがんばって」と元気に声援を送る姿が見られました。



▲真剣勝負を繰り広げる参加者



▲楽しく会食をする安田市長と児童たち

学校給食で天草黒牛の肉を味わう

天草のおいしい牛肉ありがとう！

6月14日から同30日にかけて、市内の各小・中学校の給食で、天草黒牛の肉を使った牛丼やカレーなどがふるまわれました。この牛肉は、家畜の伝染病である口蹄疫が宮崎県で発生する中、牛肉の消費拡大と安全性をアピールしようと、天草畜産農業協同組合（澤地茂組合長）から市に贈られたもの。同24日には、河浦町の一町田小学校で澤地組合長や安田市長が出席して会食を実施。児童たちは、メニューの“焼肉”をおいしそうにほおばっていました。

高崎裕士ファミリーコンサート 新和

迫力ある三味線の音に感動！

6月26日、新和町民センターで津軽三味線奏者・高崎裕士さん（熊本市）のファミリーコンサートが開かれました。これは、小宮地地区振興会・小宮地公民館・新和小学校が、文化的意識の向上を目的に、子どもからお年寄りまで楽しんでもらおうと企画したもの。この日は町内外から家族連れなど約400人が来場し、海外でも活躍している高崎さんは、迫力ある演奏で来場者を魅了。訪れた子どもたちは、「かっこよかった」と話していました。



▲熱のこもった演奏をする高崎さん

韓国・忠清大学の学生などが来市

天草の文化に触れながら交流を楽しむ

6月24日から同27日にかけて、韓国・忠清大学の学生など12人が本市を訪れました。これは、今年1月に締結した市と同大学との官学協同に関する協定における、文化交流の一環として実施したもの。交流団一行は、ホストファミリー宅にそれぞれ滞在し異文化交流を行ったほか、同25日には内覧会中の天草キリシタン館を見学。学生たちは、職員からの説明を聞きながら、天草四郎陣中旗のレプリカなどの貴重な展示物を、真剣に見入っていました。

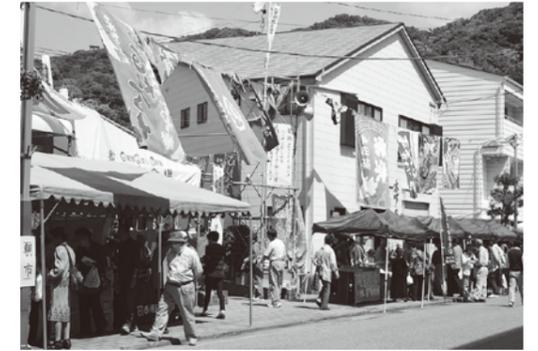


▲同館展示室にある資料映像を真剣に見入る学生たち ※同館展示室内の写真撮影は禁止されています。

“うしぶかまるごと朝市”が2周年 牛深

牛深のまちおこしのために

地元のまちおこしグループ・朝市ボランティア&となり組店主催で、毎月第3日曜日に牛深町のハイヤ通りで開催している“うしぶかまるごと朝市”が、6月で発足2周年を迎えました。このグループは、同朝市のほか牛深地域内の観光ガイドや水産加工場巡りなども企画し、観光客の誘致や地域の活性化に取り組んでいます。同グループ・代表世話人の田中稔さんは「今後も生産者の皆さんといっしょに牛深のまちおこしにがんばります」と話していました。



▲大漁旗に彩られた朝市のような様子



▲写真の説明をする山菅さん(左)

山菅シホコ&大西ジュンコのポルトガル風景写真・アズレージョ展

ポルトガルの文化や風景に思いをはせる

6月26日から7月11日にかけて、「山菅シホコ&大西ジュンコのポルトガル風景写真・アズレージョ展」が天草宝島国際交流会館ポルトで開かれました。これは、市などが天草キリシタン館の開館を記念して開催したもの。会場には、山菅さんが撮影した同国の風景写真や大西さんが製作したアズレージョ（絵陶板）約70点を展示。同展初日には山菅さんと大西さんが訪問し、来場者は2人からの説明を聞きながら、熱心に作品を鑑賞していました。



▲「地元が潤うような取り組みが大切」と語る西嶋さん

倉岳地域づくり講演会

倉岳

地域の活性化への取り組みを聞く

「倉岳地域づくり講演会」が6月23日、倉岳多目的研修集会施設で行われ、各地区振興会関係者など約100人が参加しました。これは、倉岳まちづくり協議会が毎年開催しているもの。今回は、天草町・下田南地区振興会の西嶋隆明さんが講師となり、同振興会で取り組んでいる地元産の新鮮な魚や野菜、加工品などを出郷者に送る「ふるさと家族便」に関する講演を実施。参加者は、地域の地域づくりにいかそうと、西嶋さんの話に耳を傾けていました。